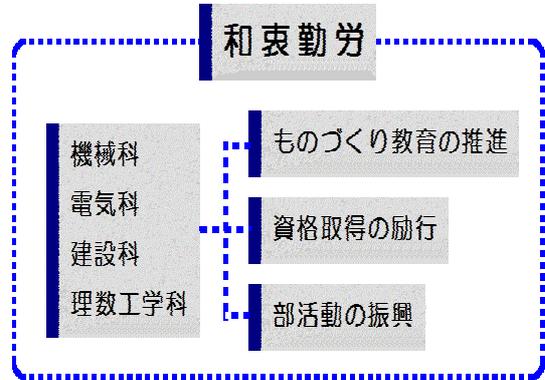


本校が目指す5年後の姿（具体的な目標）

1 学校の現状や課題

【現状】

- ◆平成28年度より1学年4学科（機械科・電気科・建設科・理数工学科）4学級、学校全体で3学年12学級の工業高校となる。
- ◆校是「和衷勤労」のもと、「ものづくり教育の推進」、「資格取得の励行」、「部活動の振興」を柱に、「地域の企業や日本の産業を支える工業技術者の育成 ～ものづくりはひとつづくり～」を目指す。
- ◆能代地区統合校Ⅱとして、能代西高等学校と統合を控える。

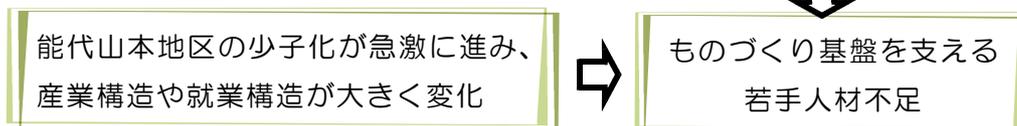


【課題】

- ◆「産業、労働、雇用の環境変化」を考慮した教育活動の展開
- ◆地域社会と未来の産業を支える人材の育成
- ◆工業高校の特色を活かした地域貢献の在り方

2 学校を取り巻く将来の状況の予測

- ◆平成28年度 能代地区高校全日制課程 定員数 760人
- ◆平成29年3月能代山本地区中学校卒業生（予測） 674人
- ◆平成33年3月能代山本地区中学校卒業生（予測） 534人



3 目指す方向性や学校像

社会的・職業的自立を目指し、技術や技能によって地域産業を担い、地域に貢献する人材を育成する

4 5年間を通しての具体的目標

(1) 進路達成

- 就職：100%内定(技術系企業80%以上、県内50%以上)
- 進学：理工系大学等への合格(第1希望70%以上)

(2) 人材育成

- 基本的生活習慣：皆勤賞50%以上
- 資格取得：ジュニアマイスター取得を目指す、能工スタンダード活用
- ものコン・各種大会：上位大会出場を目指す
- 地域貢献・ボランティア：クリーンアップ、技術ボランティア、除雪ボランティア、空飛ぶ車いす
- インターンシップ：インターンシップ、デュアルシステム、長期インターンシップ
- 部活動等：加入率80%以上
- 成果発表：卒業展、課題研究発表会、インターンシップ体験発表会

(3) 地域連携

- 地域の企業・自治体等：社会人講師、地元業界団体との測量大会
- 地域の幼・小・中学校：運動会、ものづくり教室、出前授業、合同演奏会、工業でバスケ(能代市バスケの街づくり推進計画の一環)
- 地域の住民：合同防災訓練(近隣住民、小・中学校)

具体的な取組等

進路達成

- ①就職 ⇒ 100%内定(技術系80%以上、県内50%以上)
- ②進学 ⇒ 理工系大学等への合格(第1希望70%以上)

地域に貢献する人材の育成

- ①資格取得の励行(ジュニアマイスター取得を目指す)
- ②ものづくり教育の推進(東北・全国大会を目指す、卒業展)
- ③地域貢献(技術ボランティア、空飛ぶ車いす)
- ④コミュニケーション能力の習得
(インターンシップ、デュアルシステム、課題研究発表会)
- ⑤健全な心身(部活動加入率80%以上、皆勤賞50%以上)

地域の企業・自治体等

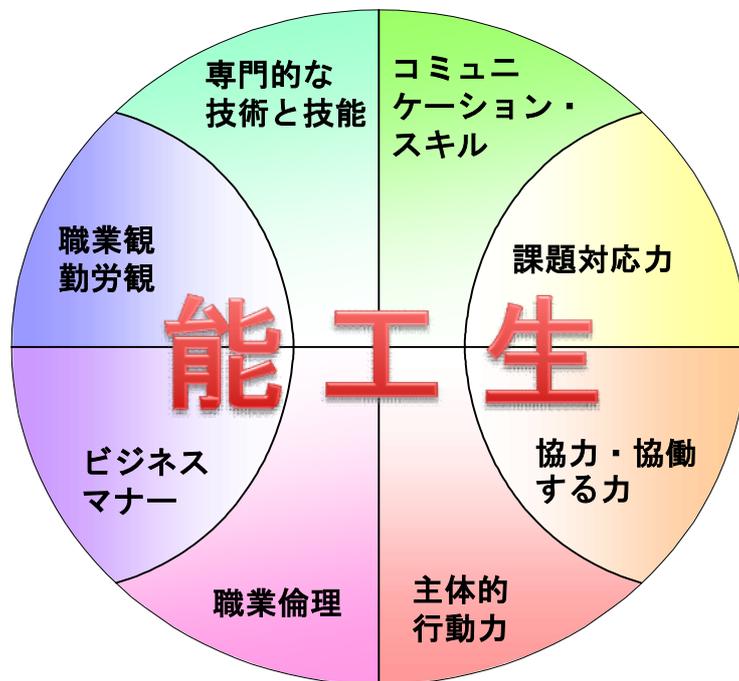
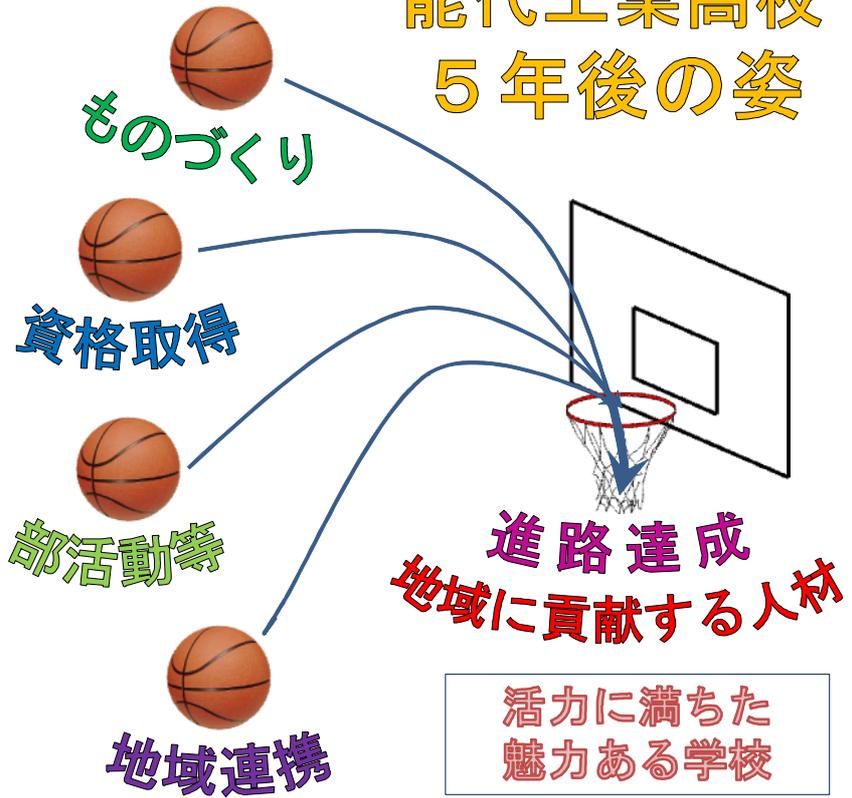
地域の学校等
(幼・保・小・中・教育機関)

地域の住民

地域連携

能代工業高校 5年後の姿

- 機械科**
- 電気科**
 - ・ 電気コース
 - ・ 情報技術コース
- 建設科**
 - ・ 建築コース
 - ・ 土木コース
- 理数工学科**



社会を生き抜く力と高い志
能工生の目指す姿